

地域の皆さまとともに ～イオンチアーズクラブ～



イオンリテール(株)南関東カンパニー
人事総務部 総務グループ
環境・社会貢献担当 後藤 久美子

- 1・イオンの概要について
- 2・イオンの基本理念と環境・社会貢献活動について
- 3・イオンチアーズクラブとは？
- 4・壁新聞大会・地区大会の様子について



1・イオンの概要について

イオンの概要

- ・関連企業 約300社
- ・店舗数 合計20,476店舗/カ所



合計	20,476店舗/カ所
● GMS(総合スーパー)	625店舗
● SM(スーパーマーケット)	2,121店舗
● DS(ディスカウントストア)	530店舗
● HC(ホームセンター)	120店舗
● CVS(コンビニエンスストア)	5,061店舗
● 専門店	4,331店舗
● ドラッグストア	3,765店舗 ^{※1}
● その他(小売)	832店舗
● モール型SC(ショッピングセンター)	274カ所 ^{※2}
● NSC(近隣型ショッピングセンター)	173カ所 ^{※3}
● 金融	701カ所
● サービス	1,934カ所
● その他	9カ所

※1 友好提携会社を含む
 ※2 名称が「イオンモール」のSCに加入、総賃貸面積20,000㎡以上のものを含む
 ※3 名称が「イオンタウン」のNSC
 連結子会社、持分法適用関連会社の店舗および駐在員事務所の数 (2015年度末)

イオンの事業内容



GMS (総合スーパー)事業 SM(スーパーマーケット)・DS(ディスカウントストア)事業
 小型店事業 ドラッグ・ファーマシー事業 総合金融事業



ディベロッパー事業 サービス・専門店事業 デジタル事業 国際事業

- 公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ
- 公益財団法人 イオン環境財団
- 公益財団法人 岡田文化財団

2016年2月29日現在

イオンが目指す夢のある未来～イオンサステナビリティ基本方針～

CO2を減らそう
低炭素社会の実現

自然の恵みを守ろう
生物多様性の保全

スマートイオン
2023年より開始
2025年までに全店舗導入予定

LED照明
2023年より開始
2025年までに全店舗導入予定

イオンチアーズクラブ
2023年より開始
全国のイオン店舗で実施

小学生の田んぼ活動
2023年より開始
全国のイオン店舗で実施

資源を大切にしよう
資源の有効利用

よりよい社会をつくろう
社会的課題への対応

3・イオンチアーズクラブとは？

イオンチアーズクラブ

■子どもたちがイオンのお店の周りで、環境について考えるクラブ。
■子どもたちが環境に興味を持ち、考える力を育てることを目指す。



ソーラークッキングの実験



全国大会で学習成果を発表



にんにくの収穫を体験



屋久島で生物多様性研修を実施

小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが
店舗を拠点に環境に関する様々な活動を行うクラブ
です。

環境に興味を持ち、考える力を育てるとともに、集
団行動を通じて社会的なルールやマナーを学んでい
きます。

- これまでの卒業生は約8万人。
- 現在、全国に約440クラブ。
- 7900名の子ども達が所属

南関東カンパニーのエリアは東京・山梨・神奈川
千葉の1都3県です。76クラブ約1100名。



イオンチアーズクラブをイオンが行う意義

1. イオンファンを作ります。
(将来の顧客作り)
子ども達の健全な育成をお手伝いすることを通し、未来のイオンファンを作ります。
2. 地域、行政とのつながりが強まります。
(地域密着経営実現の手段)
店と地域行政が連携して、チアーズクラブの活動をするこ
とを通して、地域行政とのつながりが強まります。
3. 地域の情報が得られます。
(行政・学校とのパイプ作り)
営業活動に役立つ情報収集につながります。

2017年度の活動テーマ
「ゴミ・リサイクル」

年	テーマ
1年目	ゴミ・リサイクル
2年目	エネルギー
3年目	太陽
4年目	水
5年目	植物
6年目	動物



クリーン活動



リサイクル工場見学



イオン チアーズクラブの活動目標

- 全店舗年4回以上活動
- 壁新聞の完成と予選会への出場

年間の流れ

年間計画を立てる。

1年間の活動を通して、メンバーにどんな成長をしてほしいか、何ができるように成長するのか、という「目指す姿」を、コーディネーター（店舗従業員）が考えます。その「目指す姿」になるための個々のプログラムについてはメンバーの意見を聞いて決めていきます。

例)

今年のチアーズクラブのテーマはゴミ・リサイクル。

1年の活動が終わった時、メンバーには「くらしの中でゴミを減らしたり、分別・リサイクルができる人」になってほしいな。

開始式で・・・

みんなが1年後、ゴミを減らしたりリサイクルできる人になるため、どんな活動をしていきたいかな？

〇〇工場にいきたい！



イオン チアーズクラブ年間スケジュール例

※チアーズクラブの年度は4月1日始まり3月31日終わりとなります。

時期	活動
4月	メンバー募集開始（登録・更新）
4月	開始式
5月	コーディネーター研修
6月	地域のリサイクル施設を見学
7月	全国大会
7月	食品残さを堆肥にして植物を育てよう。
8月	エコ農業体験
10月	メンバー登録・更新
10月	落ち葉や松ぼっくりでリサイクル工作
11月～	壁新聞作成・発表練習
1月～3月	事業部予選会・地区大会



メンバーを募集する。(3月~7月)



➔ メンバー申込の受付は主に各店のサービスカウンターになります。

⑥開始式の実施(4月~5月上旬)



- 目的：①スタッフやメンバー同士の顔と名前を覚える
 ②メンバーの保護者に活動の理解をしていただく
 ③その年の活動テーマに沿ってどんな活動をするのか、みんなで考える。

メンバー入会時に支給する資材

*年会費・資材費はイオンが全て負担しています。



キャップ



Tシャツ



ファイル



ネックストラップ
(希望があれば)



修了バッジ



修了証

*下記2点は年間終了時に配布

協力団体を探す。

チアーズ活動は、地域貢献活動の一環でもあるので、出来る限り、地域に密着した活動を実施します。



- 黄色いレシートキャンペーンの登録団体
- 店舗近隣で活動している環境NGO等
- 自治体の環境関連部署
- (公財)イオン環境財団が、活動資金を助成している団体
- 大学の環境問題関連の学部・研究室・サークルなど

ご協力をよろしくお願い致します！！

活動のまとめ

1年間の活動を壁新聞にまとめます。

壁新聞にまとめて全国大会を目指すところが年間の活動のゴールです！

(得た知識を定着させるためにも日々の活動だけで終わらず、必ず壁新聞を作成させています。)



壁新聞を作成するために日頃から必要なこと

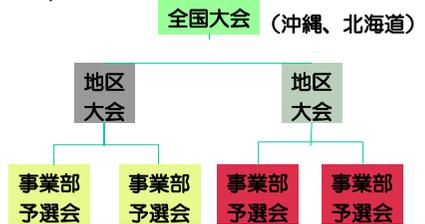
- 毎回の活動時にメモを取ること。
- 写真も大切な記録になるのでたくさんとること。
- 振り返りをする。
- 振り返りをメンバー内で共有すること。
- メンバー内で役割を与えること(特に年齢差があるクラブ)

壁新聞発表にメンバーを出す。

毎年度1月～3月に壁新聞発表会が各地区で開催されます。
壁新聞を作成し、発表の練習をし、大会に臨みます。

- 各クラブ発表者5名を選出
(日常の活動の中の、態度・取り組み姿勢などを見ます。)
- 4月から12月末日までに3回以上活動をしていること。
- 模造紙2枚まで(788×1091mm)

2016年度は5事業部を勝ち抜いた
15クラブが地区大会に出場し、
栄えある7クラブが全国大会へ！！



全国大会を目指す。

地区大会を勝ち抜いた50クラブが自然体験研修に招待されます。

◆2016年は沖縄と北海道で行いました。
日々の生活で触れることができない自然環境の中で、その土地ならではの体験プログラムを通じて、チアーズメンバーの新たな気づき(日本の自然の多様性、自然のめぐみへの感謝など)、環境問題への関心を育む場とすることなどを目的としています。



沖縄：生き物観



沖縄：サンゴの苗づくり



沖縄：壁新聞セッション



北海道：ラフティング



北海道：壁新聞セッション



北海道：酪農体験

その他活動

1・千葉市行政との農業体験プログラム

種を植えるところから、中間の雑草取り、最後の収穫までを体験出来るプログラムを年間で開催。専用畑で野菜を育て収穫します。

平成29年度 チアーズクラブ			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
既存	ジャガイモ	3月	5月下旬～6月中												
既存	トウモロコシ	5月	7月												
新規	ピーマン	5月	6月～10月中												
新規	ナガネギ	4～5月	11～12月												
既存	ラッカセイ	6月	9月中～10月中												
既存	エダマメ	7月	10月												
既存	コスモス	7月下旬～8月上	10月												
既存	秋冬ニンジン	8月	11月												
既存	ダイコン														
新規	ミニハクサイ														
既存	サツマイモ	収穫のみ	10月												

日程	内容	体験
1	富田で実施 定植(ジャガ)	
2	4月29日(土) 播種(トウモロコシ、ピーマン、ナス)定植(ナガネギ)	自然体験
3	6月17日(土) 収穫(ジャガイモ)播種(落花生)誘引(ピーマン)・草むしり	エコバンク作り
4	富田で実施 播種(エダマメ)	
5	7月22日(土) 収穫(ピーマン、ナス、トウモロコシ)播種(ニンジン、コスモス)	自然観察会
6	9月16日(土) 収穫(ピーマン)播種(ハクサイ、ダイコン)	
7	10月14日(土) 収穫(落花生、エダマメ、サツマイモ、秋ナス)	ゆでラッカ、ゆでエダマメ
8	11月25日(土) 植樹	
9	12月9日(土) 収穫(ニンジン、ナガネギ、ハクサイ、ダイコン)	素人漬け

2・エフピコ工場見学

今年度のテーマにあった活動ということで、カンパニーで計画

2017年8月23,24,25日で実施 約500名のメンバーが参加予定



関東リサイクルセンター

全国に多様な店舗
を持っている



毎日お客さまが
来店される

絶えず新たな挑戦
を行う風土がある

お客さまと継続して
取り組める

AEON

ご静聴有難うございました。